

住み替えた理由は？  
今の暮らしは？

## ゆいま～る神南入居者に 伺いました!!

昨年11月にオープンした「ゆいま～る神南」。どのような方が住まわれているのでしょうか。  
住み替えた理由は？ 実際に暮らしてみてもうどうでしょう？  
そんな質問に2組の入居者が答えてくださいました。お暮らしの様子をご紹介します。

**元気なうちは  
「放っておいて」**

4月に81歳になりました。南区に55年くらい住んどったの。夫が6年前に亡くなつてから1人暮らし。子どもがい

ないから、ゆくゆくは老人ホームかな、と新聞広告なんかも見ようになりました。ただ老人ホームって言う言葉が嫌いでね。三食付きで、炊事洗濯全部してもらったらやるのがないでしょ。そうしたら、ちょうどこのチラシが入つていたのよ。「ああ、これだ」と思いましたね。普通のマンションの中に高齢者住宅が散らばって、自活生活で、これはいいわと思つてね。困つたときはサポートがあるし、緊急のセコムも、ちようどつかず離れずの感じで生活できるのかなって。元気がなくなつたら助けてほしいけど、元気なうちは「放っ

### 81歳で「自活生活」を楽しむ

三浦幸子さん(81歳) | 2019年6月入居

81歳に見えないしっかりした三浦さん。  
新しい入居者が増えることを楽しみにしている様子でした。



料理は毎日するとい  
うお元気な三浦さん

ておいて」って感じかな(笑)。自分の考えに合つてたんだね。実際に見学したら、Sタイプはクローゼットが魅力だったけど、玄関を開けて中が見えにくいJタイプにしたの。部屋は一人では広すぎるくらいです。

はエレベーター無しのマンションの3階でしたが、サッサと階段上つていたわね。  
**普段の暮らしで  
頭の体操、運動を**  
今は、朝は6時くらいに起きて朝食。みそ汁は野菜いっ

姉と姪に相談はしたけど、決断したのは自分。引越しも業者さんには頼みましたけど、こまごましたのは全部一人でやりました。荷物出したり、段ボール箱積んだりね。整理整頓好きだから苦ではなかった。体力も結構あるの。これまで

ばいの具沢山が好き。9時半のラジオ体操に間に合うように身支度をします。家事が済んだら、いろいろ自転車で探検。この道を行つたらどこに出るのかとか、ここに100円ショップがあつたとか。この前は、区役所と



整理整頓好きなので  
キッチンもスッキリ

クイズで頭の体操

三浦さんの作品。  
創花工芸

図書館まで行きました。バスや電車もいけど私は自転車が便利。食事は自分で作るの、買い物に行くでしょ。献立のバランスを考えたり、品物を見たり選んで買つたり、お金の計算したりね。自転車のかご一杯にして帰ってきます。頭の体操にもなるし、運動にもなる。

本が好きでね、時代小説を借りてきて読んでます。気に入った作家が見つかる、その人の作品をずっと読むの。あとは、若いときに教室に通つていた創花工芸、ミシンかけ、クイズを解いたり、何かしらしていますね。麻雀も好きなので、ほかの入居者の方たちとおしゃべりしながらできたらいいですね。

今は健康だけど、これからはわからない。介護保険を使うようになったら、フロントで相談して自分に合ったところを探そう手伝いをしてもらえ。そういう安心があるのもいいですね。  
(談)

## 健康上の不安と 財産の処分を考えて

森さんご夫妻が入居を決断されたのは、健康上の不安と財産の処分を考えたから。「夫が病気をいろいろ抱えていて。病気のデパートまではいかないけど、コンビニくらい

## 全戸南向きが気に入りました

森一人さん(69歳)、森悦子さん(69歳) | 2019年6月入居

「引き出し」豊富な森さんご夫妻。オープンしたての「わらわら広場」で何か企画していただけたらと期待しています。

「友だち夫婦」のような森さんご夫妻



名東区のマンションは利便性が高く「引越したくなかった」と言います。でも「うちは、彼女のほうが力があるから(笑)」。見学から契約まで1カ月の即決でした。入居を決める際、お子さんたちも「二人が決めたんならいいんじゃない」と悦子さん。

## 毎朝、歩いて 熱田神宮まで

森さんご夫妻は、お仕事でこれまでシンガポール、台湾、韓国、そして国内も名古屋以外に東京、横浜にいらつしやうたそう

経験から、引越し慣れしているし、前の住まいと今の住まいの広さはほぼ同じこともあって、洋筆筒やキャビネットなど処分したもの、「割とスムーズに片付いた」と悦子さん。今、一人さんは朝4時20分に家を出て、健康のため熱田神宮まで歩くのが日課。悦子さんも5時半には起き、朝食の準備。ご飯、みそ汁、主菜、副菜、デザートと朝食は「しっかりと食べる派」です。

一人さんは料理上手で、オリジナルのレシピノートもあるほど。得意料理は焼き鯖寿司だというから本格的です。また、一人さんはブログを読んだり、SNSで知り合った方とゴルフに行くなど、

「ゆいまるの神南」が全戸南向きで、高い天井、広い土間とペランダが気に入った、と悦子さん。しかし、一人さんは、それまで住んでいた

やない」と一切反対は無し。「上の子は中学から、下の子は高校から寮生活となり、一緒にいた期間が短い。夫も単身赴任の期間があったし、みんな責任もってそれぞれの生活を送る、みたいな家族なんです(笑)」と悦子さん。

す。そして、悦子さんが56歳の時にJICA海外協力隊(シニア)でブラジルへ2年間滞在。一人さんも仕事を辞めて同行し、「一緒にボランティアをしたり、サンバを習ったりしていました。いろいろな場所で過ごされた

ネットを駆使している様子。ご夫妻では、果物狩りやハイキング、登山などに出かけ、アクティブな生活も楽しまれています。悦子さんは、「動いていないとダメな質なので、落ち着いたら短時間で働こうかな」と考えているそうです。

※三浦さん、森さんご夫妻の詳しいインタビュー内容はホームページのブログに掲載予定です。

# 名古屋にふたつの 「ゆいま〜る」

現地  
見学会  
毎日開催

[入居相談室].....

フリーダイヤル **0120-812-560** (10:00-17:00)

## ゆいま〜る 神南

ホームページ  
<https://yui-marl.jp/jinnan/>  
〒455-0021 愛知県名古屋市  
港区木場町6番18  
ビレッジハウス  
木場タワー101

## ゆいま〜る 大曽根

ホームページ  
<https://yui-marl.jp/ozone/>  
〒462-0810 愛知県名古屋市北区  
山田 二丁目11番62号  
大曽根併存住宅  
1棟1階